石原橋下の釣人　Fishing under the Ishihara bridge …

© photo by Isao Yoshida

ロータリーは世界をつなぐ

RI会長　マーク・ダニエル・マローニー
2570地区ガバナー　鈴木秀憲
第3グループ ガバナー補佐　徳永眞澄

つなげる：未来へつなぐ　変化：変える（基本に返る）

第 2871 例会　2019. 8. 28

――― 会員増強・新クラブ結成推進月間 ―――

例会場：ホテル・ヘリテイジ飯能sta.
☎（042）975－1313　〒357-0038 飯能市仲町11-21
事務局：東京電力パワーグリッド㈱川越支社飯能事務所内　〒357-0021 飯能市双柳353-4
☎（042）974－3111㈹　FAX（042）973－1662
http://www.hanno-rc.org/　E-mail：hannorc@titan.ocn.ne.jp

天　候　雨　（NO. 56-09）
会　長　土　屋　　崇　　**幹　事**　中　里　忠　夫
例会日　**水曜日**（12：30～13：30）　当　番　吉田(健)君、矢島(巌)君

【ガバナー公式訪問】飯能・日高合同例会
ホテルヘリテイジ飯能sta.

- **点　鐘**　土屋会長
- **ソング**　君が代　奉仕の理想　四つのテスト
- **ビジター**　国際ロータリー　第2570地区
  2019-20年度　ガバナー
  鈴木秀憲様（吹上RC）
  第３グループガバナー補佐
  徳永眞澄様（新所沢RC）
  地区幹事
  藤倉　武様（行田さくらRC）
- **記念卓話**　鈴木秀憲様

【会長報告】

◎土屋会長（飯能）：本日は第2570地区ガバナーの鈴木秀憲様にお出で頂きました。また、合同例会という事で日高RCの皆様にはようこそお出で頂きました。先週に引き続き、徳永ガバナー補佐には帳簿の点検等ご指導頂き有難うございました。「手続要覧」に記載されておりますように「ガバナー訪問」は地区内各RCを目的をもって訪問するという事ですが当地区には５グループ、総計51のクラブがございます。本日は15クラブ目の訪問だそうです。例会に先立ち11時半より鈴木ガバナー、徳永補佐、藤倉幹事との懇談会。飯能、日高の入会３年未満の会員との懇談会が開かれ、和やかな雰囲気の中ガバナーからためになるお話を頂きました。記念卓話、クラブ協議会とご指導の程よろしくお願い致します。

◎白井会長（日高）：小坂年度は最後21人。今年度２人休会、２人病欠で実質17人で運営しています。１人２役３役は当然で、年度計画をこなすため私なりに重点活動の選別を行わなければいけないと思っております。日高RCは青少年奉仕と社会奉仕に重点を置き、スポ少の大会への支援（既に実施）、９月には埼玉県ボーイズリーグ新人戦大会を日高RC主催で開催する予定です。

【幹事報告】　（飯能）中里(忠)幹事

7/26 RC財団地区補助金の承認を頂き、8/13財団委員会より貴重な補助金を頂戴しました。現在、服部委員長を中心に10才以下の少年サッカー大会開催に向け準備を行っております。皆様からのご支援ご協力をお願いします。

◎例会変更のお知らせ
◇入間南RC
・９／17㈫ ８㈰狭山ヶ丘学園文化祭「インターアクトクラブステージ見学」へ例会振替
・９／24㈫「月見家族例会」のため例会場変更　点鐘12:30　清河園
・10／８㈫ 例会取止め（定款８−１−C）
・10／15㈫　17㈭「入間RCとの合同例会」へ例会振替
・10／22㈫・29㈫　26・27「入間万燈まつり」へ例会振替

【委員会報告】時間の都合で次回に延期

【出席報告】無届欠席０　　川口出席向上委員長

会員数		当日		前々回修正
全数	対象	出席数	出席率	出席率
61名	６名	53名	86.89%	定款による例会取消の為修正ありません

【M　U】
８／11 （地区） 市川君

【ＳＡＡ報告】
◎ニコニコＢＯＸ
・鈴木ガバナー様、徳永補佐様、ようこそ。本日はよろしくお願い致します。
中里㈰君、安藤君、土屋君、中里㈿君
田辺君、髙橋君、前島君
・日高の皆さん、ようこそ！　本日はよろしくお願いします。　中里㈰君
本日計7,000円、累計額152,501円。
◎４日例会当番は吉田㈱、山川会員です。

【記念卓話】
講師紹介　土屋会長
Ｓ36年、埼玉県立浦和高校を卒業。Ｓ40年、千葉大学工学部工業意匠学科を卒業、同年、㈱協同入社。現在、取締役会長。Ｓ53年、㈱協同バス設立。現在、取締役会長。現在の主な役職として行田商工会議所名誉会頭、行田交通安全協会会長、㈳埼玉県交通安全協会副会長。全日本ロータス同友会全国会長、行田地区労働基準協会会長、行田商工会議所会頭、行田警察官友の会会長、㈶行田法人会会長、㈳行田シルバー人材センター理事長を歴任。主なRC歴として79年、吹上RC入会。94−95年度クラブ会長。 12−13年度第2570地区ガバナー。14～17年、RI公共イメージコーディネーター、第１ゾーン補佐。17～20年、RI公共イメージ、第１ゾーンのコーディネーター。今年度、２回目のガバナーとなられました。

ガバナー公式訪問例会 記念卓話

2019-20年度国際ロータリー第2570地区ガバナー
鈴 木 秀 憲 様（吹上RC）

いろいろな事情があり２度目のガバナーを務めさせて頂きます。正直しょうがなしに受けました。でも、現在は何とか地区のためにという事で一生懸命やらせて頂いております。７年前に米国サンディエゴにガバナーの勉強に行ったので今回はいいでしょう？とRIに直接言いましたら７年も経ってると賞味期限が切れてるからダメだ㈫という事で、今年またサンディエゴへ行って来ました。サンディエゴは風光明媚で気候も温暖。大変いい所なんですが、７日間ホテルに缶詰めで朝８時半から大体６時位まで会

議。その前に食事を全員で頂いて終わってからも夜の食事。全然空き無しなんですね。そんな中一週間過ごし、今年度RI会長マーク・ダニエル・マローニーさんの話をいろいろ聞いて来ました。講演の動画をご覧下さい。（動画鑑賞）

アラバマ州ディケーターRC所属。マイアミからシカゴに行く途中アトランタがありますが、そこからさらに100キロ位北西にディケーターという町があります。1955㈱年生まれ。25才でRCに入会、30才でクラブ会長。余程会員数が少ないクラブなのか、マローニーさんが余程優れた方なのか。どうやら答えは次の「34才でガバナー」というところを見ますと大変優れた方なんだろうと思います。

RI会長テーマは「ロータリーは世界をつなぐ」。今年度のマークは真ん中の濃い青が地球、周りのXみたいに見えるのが人間、黄色い小さな４つの丸が頭。色が皆違い、いろんな人々が居るけれどもそういった人達が全部つながっているんだという事を表しているのだそうです。

動画で強調事項の１を聴いて頂いたと思います。RCを成長させる。奉仕やプロジェクトのインパクトを成長させる。会員基盤を成長させる。つまり会員増強しましょうという事です。強調事項の２として、RCの活動と家族の時間を補完させる。つまり柔軟性をもってクラブの運営をして下さいという事。RCがあるから家族との時間がとれない。家庭生活が犠牲になる。そんな事のないように工夫をして下さいと言っておられました。３番目は、忙しいロータリアンもRCのリーダーになれるようにという事です。クラブの習わしやしきたり、そういった自分達で作った「壁」は排除して下さいとおっしゃっておられました。これも柔軟性という事です。４番目には、RCの活動「３つの重点項目」。世界平和にはじまり人道的奉仕の事が書いてあるわけですが、これらの重点項目はRCで唱えられてから既に10年以上経っているわけです。一方で、SDGs。国連が2015年に決議し、2030年までに良くしていこうという目標が17項目あるのですが、これらがRCの重点項目と非常に似ているわけです。RCは国連より先に始めたとマローニーさん言いたかったところでしょうし、また、国連とも連携してやっていくというふうな事をおっしゃっていました。

結論から言うと、RCを通じて私達はお互いの違い、人種や宗教、言語を超え、深く、意義ある

形でつながる事が出来る。RCが無ければ出会う事の無かった人や支援を必要とする人々とのつながりをもたらしてくれます。私達全員が世界的なコミュニティーの人達とつながっている。これが今年度のRI会長テーマです。

私は地区テーマに「未来へつなぐ」という言葉を使わせて頂きました。一つは「組織の未来へつなげる」。地区で言うとガバナーの早期選出。これが大変必要です。話があっても「いや、うちのクラブでは」「いやいや私では」となるのですがこれを早いうちに決めていかないといろんな事に支障が出て参ります。単に次の人が決まらないというだけでなく地区運営のいろんな面に支障が出てくる。これを念頭に置いた、組織の未来へつなげるという事を申し述べております。あと一つは「奉仕活動を個人の未来へつなげる」。自分のためになるように奉仕活動をしようというふうにも聞こえるのですが、そうではなく、一生懸命奉仕活動をして頂いて、その結果、個人の未来へつながるんだ、というふうにご理解頂ければと思っております。

地区のサブテーマに、あと一つ掲げさせて頂きました。全国には540近い地区があり、国際協議会では540人近いガバナーが毎日集まって、いろんなレクチャーを受けたり、その後は小さな、10～15人の部屋へ行って個別に協議をするという形を何回も繰り返します。そんな中で一番強調されたのが「変える」CHANGEという言葉でした。とにかくCHANGEという言葉が出てくる。あんまり出てくるので、私自身は「ただ単に変えたってしょうがないだろう」という思いをもって聴いておりました。しかし、実際不合理な事や不便な事に対処しようとすれば当然変化はしていかければならない。例えば、30年前に始められた奉仕活動にしても30年前と今とでは世間の状況が違っているわけですから当然これは変えていかなきゃいけない。必然性で変えていくという事になると思います。変化のための変化は要りません。奇をてらい、単に変化を求める必要はないと考えております。

それらを踏まえ、地区運営で心掛ける事として、私自身は「地区組織の簡略化」という事を掲げました。申し訳ないのです地区役員を少し減らしました。また、長年やってるうちに基本から少しずつズレてきてしまってる事もあるのでなるべく「基本に帰る」よう既に着手し、少しずつやっていかさせてもらっております。

あと一つ、「説明の簡略化」。とかくRCは難しい言葉、難しい内容が多いのですが会員全員が分かっていないと何の意味もありませんので、このような事を私としては心掛けております。

そして、クラブにお願いをする事としましては、クラブ運営に柔軟性をもって頂きたいという事です。意識改革。先程も触れましたが、自分で「壁」を作らない、型にはめ込まないというふうな事をマローニーさんは言っておられました。日本では「前例が無い」とよく言いますが、非常に後ろ向きな言葉です。是非前向きな考えをして活動して頂きたい。必ずご自分の将来のためになるというふうに私は思っております。

ところで、今日は「ロータリーって何？」。このお話をさせて頂きます。既にいろんな所で話している部分もあるかと思いますが、改めて公式訪問の話題としてお話させて頂きます。

世間の方にお話申し上げた時、「RCって何？」と、あまりご存じない様子。皆さんもご経験があるのではないですか。「ライオンズクラブみたいなところ」「金持ちの集まり」等の返事もあります。私達はRCをもっと正しく伝える必要があるのではないか。何故伝わっていないかを考えると、RCの活動は非常に多いんですね。皆さん方が熱心に自分達の活動をやればやる程、当然話はその話になるわけです。そうするといろんな話が出てきて、それを聞いた一般の方はなかなかよく分からない。ロータリアン自身もうまく説明が出来ていないという事なのです。

どうしたら分かって頂けるだろうかと考えた時、誰でも必ずこれは同じなのだという事があるわけです。これはRCに限らずどんな団体でも同じなのですが、「共通の内容」というのがある。これをお話をしたらいいんじゃないだろうか。じゃあ、RC共通の内容って何なんだろう？一緒にお昼ごはん食べる事ですか。皆これは同じ、RC共通の内容となると、RCとして普遍なもの、「RCの目的」という事になるわけです。クラブ定款第5条、皆様方お持ちの年度計画書にも出ていると思います。これを分かり易くお話しようじゃないかというのが私の考え方です。

飯能クラブさんと日高クラブさんは、「RCの目的」を例会の時に唱和するなんて事はありますか？　クラブによってはしています。長いから唱和するのは大変なんですけれども。

「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しこれを育む

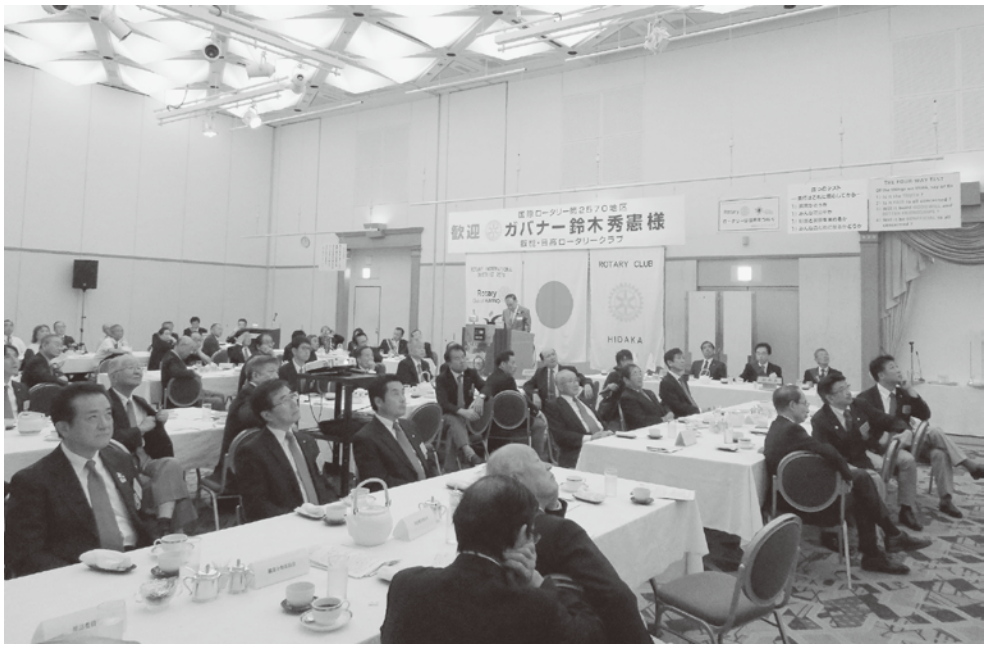
第１　知り合いを広め奉仕の機会とする。

第２　ロータリアン各自の仕事を高潔なものに。

それぞれの仕事が価値あるものであるけれども高潔性をもって運営して下さいとの事です。

第３　社会生活に於いて奉仕の理念を実践する。

これはもう、各地区で社会奉仕をしましょうという事で、分かり易いんです。



第４　世界組織で国際理解・親善・平和を推進する。」（「手続要覧」要約）

この４つを世間の人にお伝え出来ればいいのではと思っていますが、長ったらしくて覚えられないと思い、簡単表現にしました。実は３年位前から戦略計画委員の一人であったり、その前に研修リーダーであったりというような事で、いろんな所でお話をさせて頂いております。

「自分自身と自分の職業を磨きながら、地域や国際社会に奉仕する団体です」

「自分自身と自分の職業を磨きながら」は第２項目。「地域や」が第３項目。「国際社会」は第４項目。第１項目が出てきていないので、「**あなたも参加しませんか**」としました。こういうふうな事で皆さん方にお話をすれば、これ位なら覚えていられるのではないのかなと思っております。これを是非世間の人に伝えて頂きたい。

あるクラブの公式訪問でこれを言いましたら「自分自身と自分の仕事を磨く」ってどういう事なんですかという質問を頂きました。「仕事を磨く」とはどういう事なのだ、と。

これは言葉の通りなのですが、あえてその辺を触れさせて頂きます。

「自分を磨く」とは「徳望を身につけること」と書いて、書いてから自分で「あれ、徳望、ちょっと難しいな。日頃使わないな」と思い、さらに注釈を付けてしまいました。「徳望とは徳が高く人望があること」。自分の人格形成をして頂きたいという事ですね。自分の人格を高める。単に高学歴であるとか高収入という事ではないという事であえてこれを付けさせて頂きました。

「仕事を磨く」については、地域の役に立つ仕事をして頂きたいという事であります。皆様方の仕事はそれぞれ世間から役に立つ仕事であるわけですが、それにさらに磨きをかけて頂きたい。「磨く」のはどうも分からないという事なので、あえて私は「高潔性を念頭に」という事を付け加えさせて頂きました。単に会社を大きくするとか利益を上げるという事ではありません。まして有名な会社にする、上場企業にするという事でもないわけです。「高潔性」という言葉が分かりにくいという事でまた質問を頂きました。

こうやって話をしている時に質問を受けたものですからとっさに申し上げたのがテレビＣＭの事でした。もしこの商売をやっている人が居たらごめんなさい。例えば健康食品の宣伝で、「若返った」とか「元気になった」「腰の痛いのが治っちゃった」とかいろんな人が出て言ってますけれども、画面の端には「これは個人の感想です」なんて書いてある。そんな事はしない方がいい、堂々と言える事でアピールした方がいいと私は思っております。結構多いのです。いいお話を聴いて、じゃあその契約をしようかなと思うと契約書には何項目も、小さな、とても読みにくいような字で書いてある。お客様に勘違いを起こさせるような事ではなくやるべきじゃないでしょうか。それが「高潔性」ではないでしょうかと申し述べさせて頂きました。

そして、ついこの間、もっと簡単に説明出来る言葉があるなと思いました。今日もやって頂きました「四つのテスト」です。「真実かどうか」仕事をやる時にこれを自問自答して頂きたい。「みんなに公平か」これも自問自答して頂きたい。これこそ「高潔性」を具体的に行える言葉ではないのかなというふうに思っております。

次が「地域社会で奉仕」という事でございます。これにつきましては、他の人や他の団体、あるいは自治体等の目が届かない事、手が届いていない事を行う、ためになる事を行う、という事であろうと思っております。そういった事に着目し、言っただけでなく実証する、実践するという事が必要だろうというふうに思っております。決して目立つ事をするという事ではありません。

例えば、社会奉仕担当になったとします。「次年度は社会奉仕担当ですね」と言われると、今までそのクラブがおやりになっていた社会奉仕活動について「どうやるの？」という事が最初頭に思い浮かぶのですね。それで、前任者に、「これについてはどうやってたの」「じゃあ今度はどうやるの」という事に関心がいく。確かに今までやっていないのですから、前任者がやっていた事を踏まえての「自分の年度でやる事」になるわけですけれども、それはそれで大切ですが、もっと大切なのは、その、やっている社会奉仕活動が地域で本当に役立つ事なのか、必要とされている事なのかという事です。これをやはり毎年毎年、まず行う前に自問自答して頂く必要があるのではないかと思います。もし、地域で必要でない事を一生懸命おやりになっているとしたら世間の人はそれを何と言うか。マスターベーションしてるとしか思わないわけです。２年に１回でもいいので、必要な事業であるかどうか、必要であるためには何をすべきかを考え着目し実施して頂く。それがＲＣの社会奉仕だと思っております。団体によっては、着目して提言して終わりというところもあるわけですがＲＣは着目して、自分達で汗をかく。それがＲＣだろうというふうに思っております。

「国際社会で奉仕」という部分については今更私が申し上げるまでもないわけですけれども、ＲＣの世界的ネットワークを活用しての活動という事です。ＲＣにはたくさんのプログラムがあり、それらを使って「人道的奉仕」を行っています。「人道的奉仕」と言うとまた先程の３つの重点事項が出てきて、「疾病予防と治療」という項目から入っていくと「ポリオ撲滅」「ポリオ根絶」という話になってくる。これについて話すとそれだけでだいぶ時間が掛かります。

あと一つ、「次世代の育成」と書かせて頂きました。青少年交換もありますし、青少年交換には短期・長期があります。勝手にやっていると、「それは勝手にやってる事でしょう」という事なのですが、ＲＩのプログラムに則ってやる事が大切だろうと思っております。また、ＲＣ財団では、高校生よりも上の人達あるいは一般社会人に対して奨学制度も設けています。一方で、外国から来た人達に手を差し伸べる、米山記念奨学という制度もあるわけです。そういった事で「次世代の育成」をやっている。これは大変大切な事なのではないかと思っております。

申し述べましたような事を簡単に表すという事でこのようなものを作ってみました。何年か前から実は言っていたのですがなかなかうまくいきませんでした。今年度はこれを是非「ステッカー」にして配布出来ればと考えております。ご自分でもこれをよく咀嚼して頂いて周りの人にお話して頂きたい。ＲＣを正しく伝え、世間の方にＲＣのイメージアップをして頂き、会員増強に繋げたいと思います。会員が増えたらどうするのか？「ＲＣの目的」である「人道的奉仕」これにもっと注力をしていけばいいのかなというふうに思っております。

そんなような事で、こちらのクラブでもご活動ご活躍を頂ければという事をお願い致しまして、簡単ではございますが卓話とさせて頂きます。ご清聴下さいまして有難うございました。